

図書館催し物予定(8/15～9/15)

中央図書館	第一図書館	第二図書館	第三図書館	第四図書館	イプラザ図書館
稲城市向陽台4-6-18 TEL:042-378-7111 FAX:042-378-7162	稲城市東長沼2111 TEL:042-377-2123 FAX:042-378-9612	稲城市矢野口1780 TEL:042-377-1866 FAX:042-377-1866	稲城市平尾1-20-5 TEL:042-331-1439 FAX:042-331-1439	稲城市東長沼271 TEL:042-378-2401 FAX:042-378-2401	稲城市若葉台2-5-2 TEL:042-331-1731 FAX:042-331-1716
開館時間／9:00～20:00	開館時間／10:00～17:00				開館 9:00～ 閉館 20:00
えほんのじかん 毎週日曜日 11:00～ おひぎにだっこのおはなし会 毎週金曜日 11:00～ 第四日曜日 10:00～ おはなしの会 毎週土曜日(第3土曜日はアニメーション) 15:00～	映画会(一般) 8/23(水) 「劇団四季ミュージカル 赤毛のアン」 14:00～ 夏休み子どもえいが会 8/27(日) 『すみっコぐらし／青い月夜のまほうのこ』 15:00～ 図書館福袋 ～借りて楽しい夏休み編～ ～8/31(木) 夏休み限定 中央図書館スタンプ ～8/31(木)	おひぎにだっこのおはなし会 毎週金曜日 10:30～ おはなしコーナー えほんのじかん 第1・3木曜日 15:30～ おはなしコーナー	おひぎにだっこのおはなし会 毎週水曜日 10:30～ 夏のおはなし会 8/26(土) 11:00～ 第三文化センター2階和室 えほんのじかん 毎週火曜日 15:30～ おはなし室	おひぎにだっこのおはなし会 第1・3金曜日 10:30～ 第四文化センター2階和室 えほんのじかん 毎週火曜日 15:30～ おはなし室	おひぎにだっこのおはなし会 毎週水曜日 10:30～ たんぽぽのじかん (0才～1才半向け) 10:30～ ひまわりのじかん (1才半～2才半向け) 11:00～ iプラザ2階 保育室 えほんのじかん 毎週水曜日 15:30～ 図書館内 はだしのコーナー 図書館でなぞ解き「怪盗iの挑戦状」 ～8/31(木)

展示予定(7/23まで)

- ・特集コーナー
「創る そうぞうしてごらん(YA特集)」
- ・インナーコリドー
「アウトドア」
- ・児童室
「たまご」とくしゅう
- ・AV架
CD展示「海や山へ行きたくなる曲」

8月、9月の休館日

中央図書館	毎月第4月曜日	8月:28 9月:25
第一～第四図書館	毎週月曜日・祝日	8月:7・11・14・21・28 9月:4・11・18・23・25
イプラザ図書館	毎月第2・第4月曜日	8月:14・28 9月:11・25

※中央図書館・イプラザ図書館ともに、月曜日が祝日の場合は翌火曜日を休館日といたします。

第一・第二・第三・第四図書館 夏期開館時間拡大のお知らせ

第一・第二・第三・第四図書館では、夏期の開館時間を拡大します。

- ▼実施期間：～8/31(木)
※月曜日・祝日休館
- ▼開館時間：火曜日～土曜日 午前9時～午後6時
日曜日 午前9時～午後5時
※中央、イプラザの開館時間は通常通り午前9時～午後8時です。

編集後記
今号では先月開催された稲城市立図書館 50 周年記念式典・講演会のご報告をさせていただきました。夏休みも後半ですが、各館まだまだイベントが目白押し。夏のおはなし会やラジオ体操のようにスタンプをためるイベント、謎解きゲームなどを開催しています。たくさんのご参加お待ちしております。

- ▶ 音声版「ひばり」は、図書館ホームページのメニュー「図書館だより」からご利用になれます。

- ▶ 音声版「ひばり」CDをご希望の方は、中央図書館にご連絡ください。

ひばりと
合わせて
ご覧ください！



稲城市立図書館 HP



Twitter



Facebook



note

いなぎ図書館だより



<https://www.library.inagi.tokyo.jp/>



稲城市立図書館50周年記念事業

稲城市立図書館開館50周年記念式典・講演会を開催いたしました。

7月1日(土)、稲城市立図書館開館50周年記念式典・講演会が開催されました。

記念式典では、高橋市長をはじめ杉本教育委員会教育長、北浜市議会議長からお祝いのお言葉を頂戴しました。そして、日頃から図書館活動にご支援いただいている13団体の表彰式が行われました。

稲城市立図書館50周年記念式典 ——表彰団体——

人形劇とおはなしのスーホの会
いなぎおはなしの会
おはなしの城
おはなし花梨
長峰おひさま文庫
平尾親子読書会風の子
ぶどう文庫
絵本の会くるりくら
稲城の図書館サポーター みんなのとしょかん
図書館読み聞かせボランティア ひよこ
図書館制作ボランティア みかん
音訳グループベア
中央図書館シニアボランティア

式典の後には、2022年『夜に星を放つ』で第167回直木賞を受賞された窪美澄先生の講演会が図書館職員との対談形式で行われました。稲城市出身の窪先生から、稲城市立図書館の思い出や『夜に星を放つ』の執筆秘話など、貴重なお話を伺うことができました。



50周年という節目を迎えることができたのも、図書館の活動を支援してくださる団体の皆様、そして、図書館を利用してくださる皆様のおかげです。次の50年にもつながりますよう引き続き稲城市立図書館をご愛顧いただきますようお願いいたします。

稲城市立図書館 50 周年記念事業

中央図書館 

夏休み限定 中央図書館スタンプ

～中央図書館に通って2冊以上借りよう！～

夏休み期間に、中央図書館で2冊以上貸出をすると、専用カードに1日につき1個スタンプが押せるイベントを開催しています。15個集まるとすてきな記念品がもらえます。

▼対象貸出期間：～8月31日（木）
▼記念品交換期間：8月29日（火）～9月14日（木）
▼会場：中央図書館
▼問合せ：中央図書館 ☎042-378-7111



* 8月16日以降は2個分のボーナススタンプになります。
* どなたでもご参加いただけます。

第三図書館 

夏のおはなし会

《プログラム》
ペープサート
「おおかみと七ひきのこやぎ」ほか

▼期 日：8月26日（土）
▼時 間：午前11時～40分程度
* 10分前に開場します。
▼会 場：第三文化センター
2階和室
▼定 員：40名（先着順）
▼問合せ：第三図書館
☎042-331-1439

iプラザ図書館 

図書館でなぞ解き「怪盗」の挑戦状

本を借りて、クイズやなぞなぞなどのミッションをクリアしていくゲームです。

▼期 間：～8月31日（木）
▼会 場：iプラザ図書館
▼対 象：小学生
▼問合せ：iプラザ図書館
☎042-331-1731



中央図書館 

8月映画会（一般向け）

8月23日（水）
『劇団四季ミュージカル 赤毛のアン』
（上映時間159分）

▼時 間：午後2時～（午後1時45分 開場）
▼会 場：城山体験学習館・視聴覚室
（中央図書館併設）
▼対 象：50人（先着順）
★申込みは不要です。直接会場にお越しください。
▼問合せ：中央図書館 ☎042-378-7111

中央図書館 

図書館福袋

～借りて楽しい！夏休み編～

図書館スタッフがテーマを決めて本を選びました。中にどんな本が入っているかは借りてみてのお楽しみです。ぜひ本との新しい出会いをお楽しみください。

▼期 間：～8月31日（木）
▼会 場：中央図書館
▼問合せ：中央図書館 ☎042-378-7111



中央図書館 

こどもえいが会

『スイミー』

▼期 日：9月24日（日）
▼時 間：午後2時15分～2時50分
（午後2時開場）
▼会 場：城山体験学習館・視聴覚室
（中央図書館併設）
▼対 象：児童および保護者
▼定 員：50人（先着順）
☆申込みは不要です。直接会場にお越しください。
▼問合せ：中央図書館 ☎042-378-7111

中央図書館 

いなぎ多読クラブ

中央図書館では、毎月第二土曜日に英語多読を楽しむためのサークルを開催しています。※途中入室・退室可能
たくさんの方のご参加をお待ちしております！

日 時 9月9日（土）午後2時～4時
会 場 城山体験学習館・視聴覚室（中央図書館併設）
申込みは不要です。直接会場にお越しください。
問合せ 中央図書館 ☎042-378-7111

「nakanohito」

第39弾

このコーナーでは私たち図書館の“nakanohito（中の人）”がオススメ本の紹介やコラム、エッセイをお届けします。

私の家では夏といえば「虫取り」でした。昼間は木を見て回ってセミを捕まえ、夜になるとカブトムシやクワガタを探して雑木林へ。トンボを見つけたら指をグルグルして目を回すか試したり、虫の鳴き声が聞こえたら何かわからないけど探してみたり…。子どもの頃は、生きものを見つければ家族みんなして捕まえて帰っていました。

現在では虫取りに対して苦手意識が芽生えている私。原因は恐怖心ではなく“力加減が下手”なこと。なにしろ、大人になって虫を捕まえようなんてなるのは、大抵誰かに頼まれた時。駆除してほしい大人からの頼みならともかく、飼いたい子どもたちに「捕まえて!」と言われた時に、うっかり足を挽くようなことがあってはいけません!虫の首や足は簡単にとれるし、小さい虫はすぐに潰れます。散々それを実感してきた人間には、虫取りはプレッシャーでしかないのです。

でも、子どもたちに頼られればやっぱりかっこいい姿を見せたいし、いろいろ教えてあげたい!その思いから、よく生きものの生態などが書かれた本を読むようになったのですが（専門書よりはライトな一般人向けのもの）、中でも役立つなど、ふとした時によく読み返しているのが『その道のプロに聞く 生きものの持ちかた』（松橋利光／著 大和書房）という本。持つことがありそうな身近な生きものは大体カバーしてくれており、写真でとても分かりやすいので、大人にも子どもにもおすすめです。この夏、虫取りの予定がある方はぜひお読みいただき、ここぞという場面でその知識を生かしてみたいかがでしょうか。